

JLMA301準拠 直管LEDランプ[®] (電源内蔵タイプ)

新商品

2024年6月発売



JLMAで規定された安全規格

安全規格への対応
電気用品安全法
に基づいた安全基準*

外郭の着火防止
難燃性樹脂の採用

誤使用防止
表示項目の指定

*この規格は、LED制御装置を内蔵する、AC直結G13口金直管LED光源の安全性を担保するため、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈（平成25年7月1日20130605商局第3号）（改正：令和2年10月1日20200 914保局第1号）の別表第八を基とし、AC直結G13口金直管LED光源に該当しない規定を削除し、必要に応じて規定を修正・追加して作成した日本照明工業会規格である。
（日本照明工業会規格 AC直結G13口金直管LED光源-安全規格より 抜粋）

JLMA301が
制定された背景

G13口金直管LED光源は、既存の蛍光灯器具を手軽にLED化する手段として市場に普及している。また、そのG13口金直管LED光源に内蔵された制御装置（電源回路）が寿命末期、誤使用などで故障、異常となった場合に、**光源内部でトラッキング**などによる**発煙発火に至り、光源外郭樹脂チューブや口金などに類焼、ランプが落下する**という非常に危険な事故が発生している状況を鑑み、安全の基準を規定する規格が制定された。

商品特長

■ 業界トップクラスの180lm/W以上の効率を実現

- ・JLMA301準拠の直管LEDランプにおいて、業界トップクラスの効率※1を実現
蛍光灯からの置き換えで約75%※2省エネ

※1 当社調べ（2024年4月現在）

※2 低出力・省エネタイプに置き換えた場合

■ 低出力・省エネタイプに置き換えた場合



■ 定格出力タイプに置き換えた場合



■ 徹底した安全面への配慮

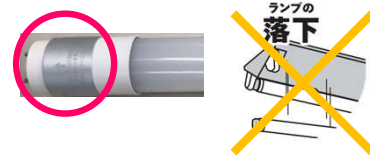
・保護機能の搭載

万が一の発煙・発火の防止機能として過温度保護機能、過電圧保護機能、過電流保護機能を搭載



・電源部の金属遮蔽

発熱部（電源周辺）を不燃物で囲うことにより、万が一発火しても外郭に変形などの影響を及ぼさないため落下のリスクを抑えられます。



・外郭には難燃性樹脂を採用

口金周辺にはPBT（難燃グレードV0）、発光部にはPC（難燃グレードV2）を使用している為、万が一発火した際も自己消化します。

◆ 難燃性グレードの概要

※PBT（ポリブチレンテレフタレート）、PC（ポリカーボネート）

V0：自己消火性を持ち、火玉の滴下がありません。燃焼速度が速くても火元から離れば消えます。

V2：自己消火性を持ちますが、火玉が滴下します。



・電磁ノイズへの対応（CISPR11／CISPRJ15準拠）

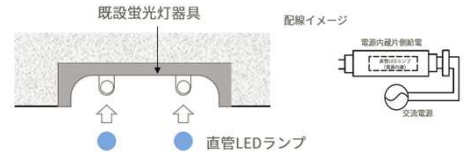
医療機器に要求されるCISPR11規格に準拠した医療施設向けレベルの直管LEDランプです。医療機関以外にも、電磁妨害に配慮が必要な施設におすすりできる商品です。

照明器具に求められるCISPRJ15、工業・医療用に求められるCISPR11の許容値を満足しています。

■ 既存器具を活かしてLEDへ切换え可能

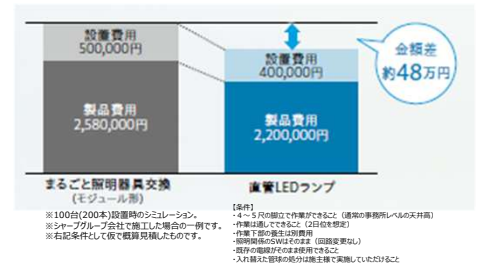
・これまでLED化が難しかった特注器具*や特殊器具*も器具内の配線を直結することで簡単にLED化可能となります。

*器具によって、配光特性や放熱性能などが変わる可能性があるので確認が必要となります。

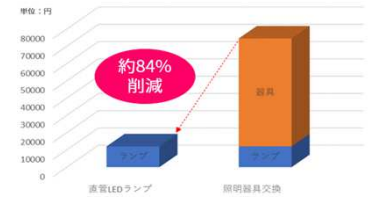


■ インシャルコストの削減【SDGsへの貢献】

・既存照明器具を活用する為、器具費用を削減でき、インシャル費用のコストダウンに繋がります。



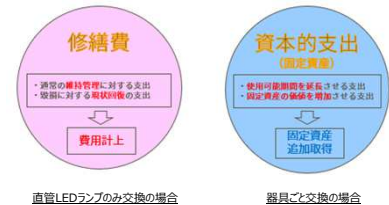
・既存照明器具を活用する為、蛍光灯のみの廃棄となり、産業廃棄物費用の削減に繋がります。



■ 修繕費での計上が可能

・既存照明器具を活用する為、LEDランプ交換は原則※3 修繕費で費用計上が可能です。

※3 LEDランプ交換工事が建物自体の耐久性や価値を高めるものである場合は、資本的支出になるケースもあります。詳しくは顧問税理士へご相談下さい。



ラインアップ

	DL-T4251N (定格出力タイプ)	DL-T4201N (低出力・省エネタイプ)
ランプ光束 (lm)	2,500	2,000
ランプ電力 (W)	13.8	11.1
ランプ効率 (lm/W)	181.1	180.1
色温度 (K)	5000	5000
平均演色評価数 (Ra)	86	86
設計寿命 (時間)	60,000時間 (光束維持率85%)	60,000時間 (光束維持率85%)
適合安全規格	JLMA301	JLMA301
口金	G13	G13
保証期間	5年	5年
希望小売価格 (税抜)	11,000円	9,000円
希望小売価格 (税込)	12,100円	9,900円

業界ニュース

一般照明用の蛍光ランプの製造・輸出入は2027年までに廃止されます

2023年11月の「水銀に関わる水俣条約 第5回締約国会議」において、一般照明用の蛍光ランプの製造・輸出入を、**2027年までに段階的に廃止**することが決定されました。